

第4回 決勝出場チーム紹介

Sleep learning

— 「だめだ、眠い」を原動力に —



3人で精一杯頑張ります！

概要

授業中や会議中、寝たくないのに寝てしまい、話していた内容が分からなかった経験、ありませんか？この居眠りによる問題をサポートするのが Sleep learning です。

提案者

- 志賀 雪
(宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科1年)
- 小野 遥唯
(宮崎大学 農学部 応用生物科学科3年)
- 木村 彩花
(宮崎大学 農学部 植物生産環境科学科1年)

unitalk

— 話すことを楽しむ世界 —



私達の考えたビジネスが多くの人に応援してもらえるように精一杯頑張ります。

概要

これからの社会において、グループワークは必要不可欠であり、求められる能力の一つであるにも関わらず、苦手意識を持つ人が多い。そこで、unitalkでは、グループワークの機会とフィードバックを顧客に提供し、グループワークの経験値を増加させるサービスを提供する。私達は、unitalkを通して、話すことを楽しむ世界を実現させていく。誰もが、誰とでも、話せる環境にしていこうと、社会に新たな可能性をもたらすと考える。

提案者

- 小村 理歩
(宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科3年)
- 齋藤 美羽
(宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科3年)

[地域密着型ゲーム会社] Gamification Miyazaki

— 役立つゲームが地方創生を後押しする —



面白そうなことをやりそうな人がいることを宮崎県の
皆様に知っていただきたいです

概要

ゲーミフィケーション(ゲームデザイン要素やゲーム
の原則をゲーム以外の物事に応用する取り組み)
の概念で「地域に役立つゲーム」を作り、ゲーム
開発料と広告料を得ることがメインの事業です。

提案者

松田 涼乃
(宮崎大学 工学部 工学科 情報通信工学系1年)

クリーン・ナース

— 看護師の働く環境をクリーンに —



今年が大学最後の年なので今までの全てを活かして
頑張ります。

概要

看護師業務の一部効率化や看護師間の連携
をよりスムーズにする補助サービス

提案者

中村 駿佑
(宮崎大学 農学部 植物生産環境科学科4年)

ジオバクタープロジェクト

— 夢を現実・時代はカーボンネガティブ —



我々は地球を救えます。きっと。

概要

家畜糞尿を燃料に発電を行う”微生物燃料電池”
を実用化させます。地域で電力をまかない、
資源を循環させる、そんなサステイナブルな社会を
実現させます。

提案者

山崎 愛美華
(宮崎大学 農学部 応用生物科学科3年)
平田 大空
(宮崎大学 農学部 応用生物科学科3年)

「404号室」デジタル遺産自動消去アプリ — 死後のプライバシーを守ります —



新規性抜群! 墓場に持って行きたい秘密を持つ同士
のためにも、全力で提案させていただきます!

概要

インターネットが普及し、今や、人々の携帯には多くの秘密が隠されている。自身の死後、携帯内にあるデジタル遺産に不安を感じる人に対し、持ち主の死後、生前選択していた情報を自動的に消去する、デジタル遺産管理アプリのビジネス。死後、自身の携帯を見られたらどうしようという不安感を安心に変える。

提案者

土佐 涼音

(宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科1年)

快適な日常生活を

— 手塚多汗症の人のストレス解消 —



実現可能なビジネスを目指したいと思います

概要

多汗症の方々を対象に、多汗症によって生じる日常生活の様々なストレスを軽減する商品を提供することを目的としています。このビジネスを行うことで今まで多汗症によって悩んでいた人たちの苦痛を少しでも改善することができればと考えています。

提案者

椎木 孝成

(宮崎大学 工学部 機械知能工学プログラム3年)